

い > < 5

通りに住まう

「ご近所づきあいをデザインする」



はじめに

家を建て、そこに住むということは、その場所に根を張り、住みつく ことであると思う。
言うなれば、終の棲家として、その『地域に住む』ということ。

い之つくでは 家を建てることをきっかけに、『地域に住む』ということについて
どんな意味を見いだせるのか、じっくりと考之ながら家をつくらせてみようと思う。

プロジェクトの背景

施主の思い



角田大輔
美花

敷地



西萩窪

社会




コミュニティ
プライバシー
セキュリティ
...



施主の思い

西荻という町が大好き。


街の人と顔なじみが多くなり、縁側で会話をしていくような、
そんな人間関係を住みながら作っていきたい。
そして、地元密着のネイルショップをひらきたい。



敷地

中央線西荻窪駅から徒歩3～4分の細い路地。

住宅のほかに飲食店や美容室、デザイン事務所が混在した不思議な通り。



社会

核家族を前提としたnLDKを基本とした現代住居はプライバシー、セキュリティーを重視し、個人を家というしがらみから解放し、都会らしい自由を与えてくれました。

一方で、家はどんどん閉鎖的になり、複数の住人の間で起こる関係性があまりにも希薄になっています。これは家族間のことでもあり、隣人や地域間のことでもあると思います。老人の孤独死などがその一例でしょう。

鷺田清一氏がこう話しています。

「三世代が同居することで初めて文化は継承される。二世代の間では絶対に伝わらない。子にとって、親の価値観だけが社会の絶対的な価値観だと学んでしまうような状況下では、文化は伝わらない。」と。

いえつくはこのような問題に一石を投じ、住人間の繋がりで、より豊かな暮らし方ができることを模索します。

施主の思い

敷地

社会

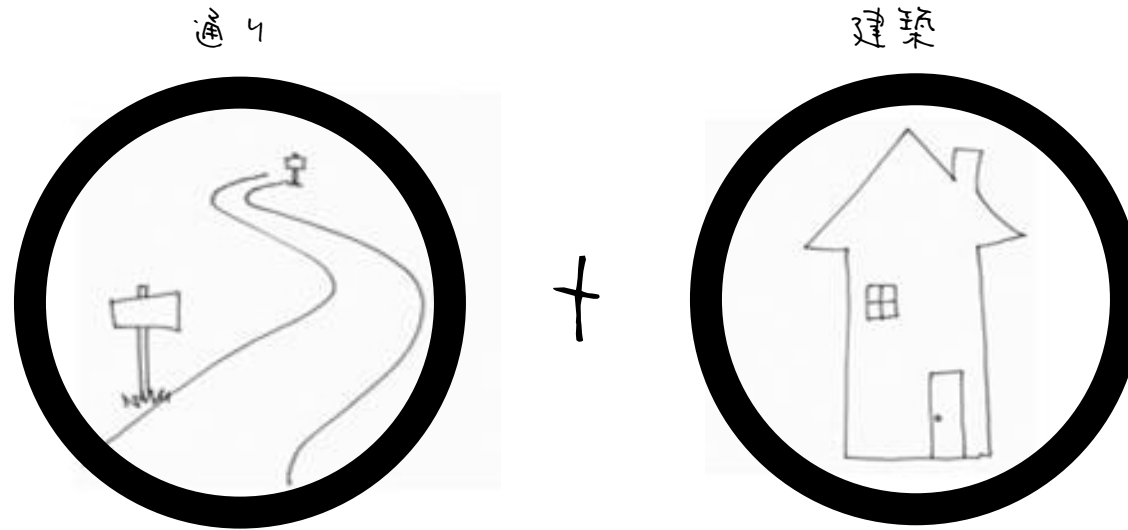


いえつくのテーマ 「通りに住まう」

いえつくでは、「施主の思い」「敷地」「社会」から得たコンテクストを
もとに、ここでの取組みに「通りに住まう」というタイトルを付けました。

では、通りに住まうとはどういうことでしょうか？

「通りに住もう」とは



家と通りを別々に考えるのではなく、この通り（路地）も自分の家の一部のように向き合ってみること。

通りに愛着を持ち、より良い環境を自分たちで作りあげていくこと。

より良い環境とは、路地に面する皆が顔馴染みで、
会えば挨拶をして、気遣いや声掛けがあり、
隣の人がどんな人で何をしてるか分かるような、そんな環境。
ゴミ出しや回覧板のマナー向上もそうかも知れない。

かつてあった普通の環境かもしれない。
単に懐古的ではなく、現代にフィットした地域と人との関わり方について考えます。

お店のある家

nail salon Ricetto

Ricetto これは施主、角田美花さんが、独立OPENするネイルサロンです。

今回設計する住宅の中には、Ricettoのための店舗を設けることが条件でした。

建築面積わずか10坪程度の狭小住宅だけど、普通の住宅よりも他者との関わりが増えるので「通りに住もう」という話のなかでは、むしろプラスになるといえつくは考えました。

「住宅」と「お店」と「通り」をセットで考えることで、最終的には、路地の住人や店で、通りの名前をつけたり、市などのイベントを催すストリートブランディングをしたりして、魅力あふれる通りとなれば嬉しい。

ネイルサロン Ricettoのコンセプト

Ricettoはイタリア語で隠れ家を意味する言葉です。

西荻という街には小さくて素敵なお店が多く立ち並ぶ街です。お店の一つ一つを知ることはどこか街の隠れ家を探すようで、見つけたときは宝物を見つけたような気分になります。

美味しい食事、美味しいスイーツ、素敵な雑貨屋等々。

宝探しのようにして見つけたこれらのお店に一步入れば、そのお店から、日ごろの自分へのご褒美を与えてくれるような気分になれます。

こうした西荻に数多く存在する自分へのご褒美だと感じてもらえるお店の一つとなれるようなネイルサロンをricettoは目指しています。

コミュニティデザインのデザイン

PEA...

「通りに住まう」というテーマは、コミュニティデザインが重要となる。
そこでいえつくは、静岡県下田市でまちづくりの経験があるPEA...という
デザインユニットとコラボレーション。

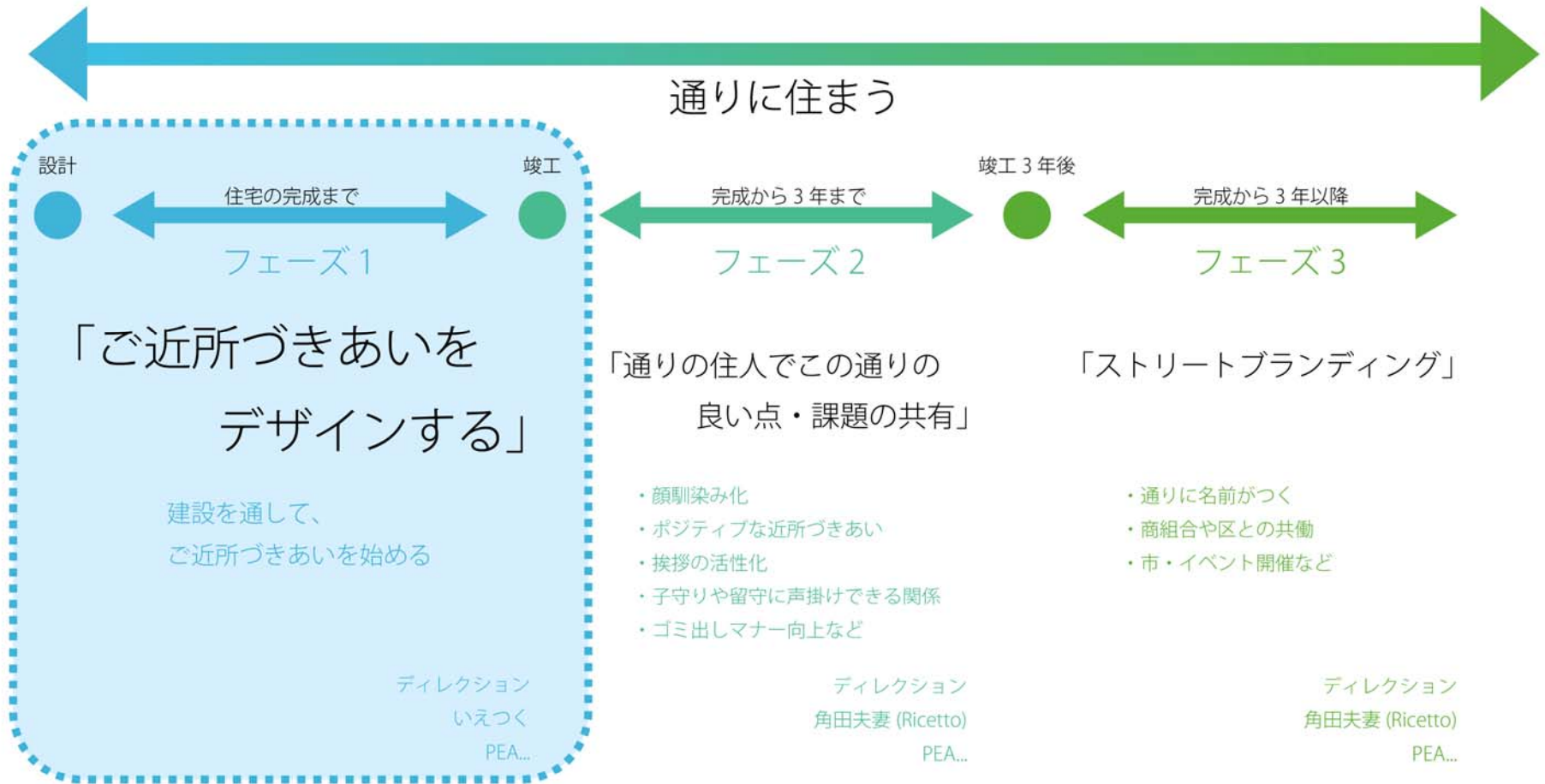
PEA... は家の完成後も見据えた**長期の視点**を3つのフェーズで考えることを提案。
そして、それぞれのフェーズの中でポイントとなる部分で、アイテムのデザイン、
アイディアの面でも協力してもらった。

PEA... : 落合正行と川上恭輔から成るデザインユニット。
<http://www.pea-d3.com/top.html>

今回、コミュニティーデザインの視点でサポートを依頼。
後述Step2と7では具体的なアイテムのデザインまでを依頼。

すすめかた

「通りに住もう」というテーマは一朝一夕、数人で出来るようなものではないでしょう。そこで、前述の通り、計画を3つのフェーズに分け、それぞれの期間でやるべきことと、そのディレクターを整理しました。そして、フェーズ1を「ご近所づきあいをデザインする」と名付け、このシートにまとめました。



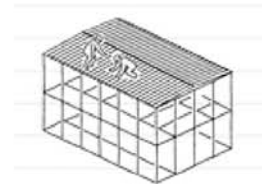
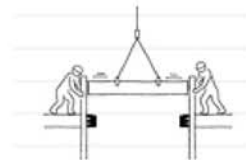
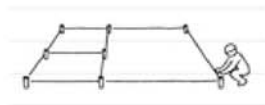
「ご近所づきあいをデザインする」1

「ご近所づきあいをデザインする」は 設計開始から竣工までの約1年間での活動です。

通常、ご近所づきあいは引っ越してからスタートするもので、この期間にご近所づきあいなどないのが普通です。

けれど、いえつくは 敢えてこの期間を重要視し、フェーズ1「ご近所づきあいをデザインする」と名付けました。

まだ、引っ越しをする前の段階だからこそ、普通は誰もがやらないからこそそこに新たな発見があるのでは？ といえつくは考えました。



「近所づきあい」をデザインする」

通常、狭い路地での工事は 通行止めや騒音で、周囲に迷惑を掛けてしまいます。


そんなマイナスの状況を むしろ近所づきあいスタートのきっかけにしてしまおうというのがいえつくの作戦です。

近所づきあいですから、相手あってのものです。

しかし、まずはこちら側からの挨拶、自己紹介を中心に、良好な近所づきあいをスタートし、そして、その後のフェーズ2、3へと

スムーズにつなげる下地作りをデザインしていきます。





GOAL

「ご近所づきあいをデザインする」

の
ゴール

フェーズ1「ご近所づきあいをデザインする」のゴールは、
通りに面する人、皆に声をかけて、参加してもらうオープンハウスです。

名づけて 「ご近所祭」。

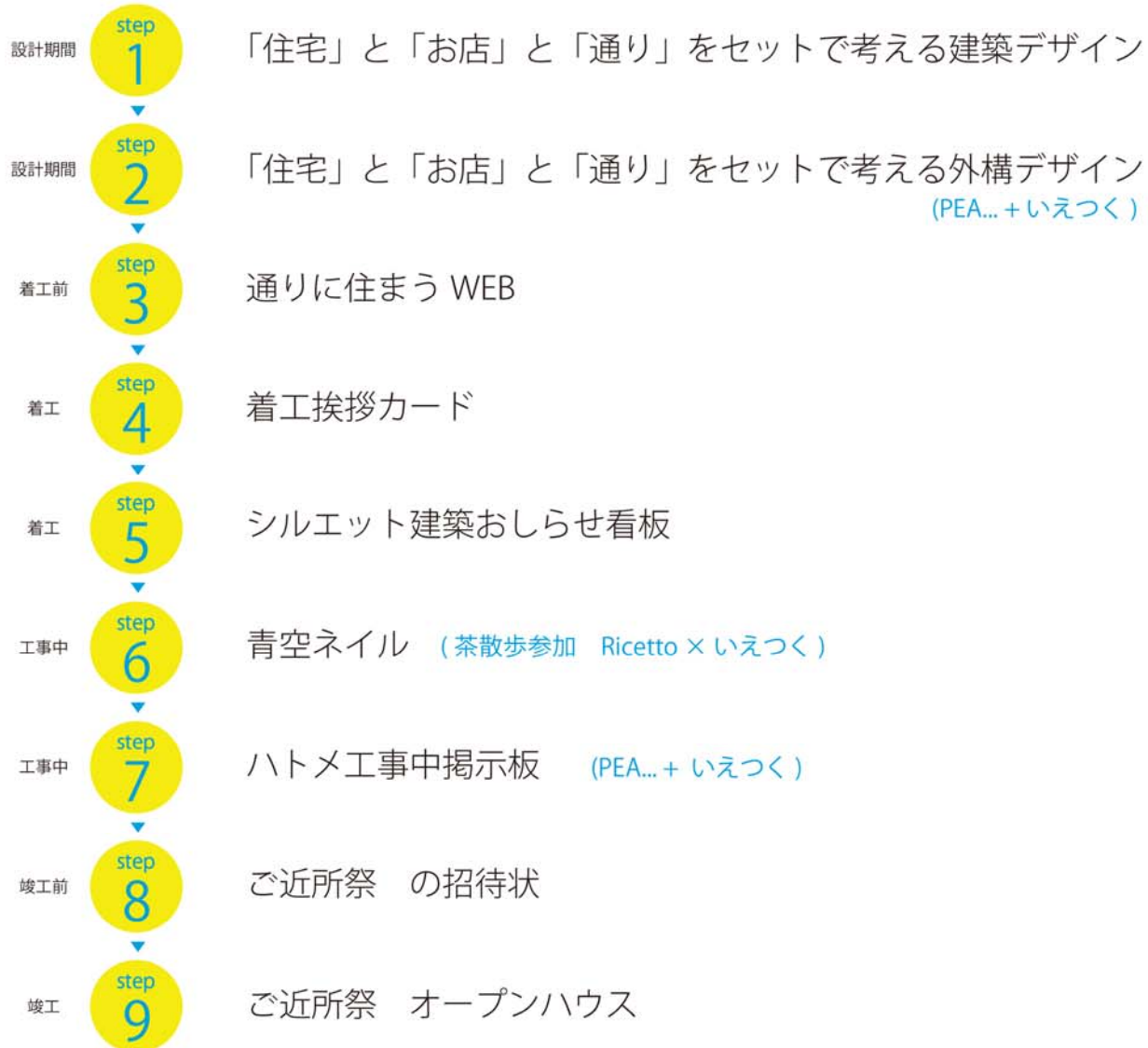
家づくりでは
地鎮祭 →土地に対して
上棟式 →建物・大工さんに対して
と、種々イベントがありますが、ご近所さんに向けたイベントはありません。

ご近所祭は、ご近所さんに向けたお祭りです。
工事中的ご迷惑のお詫びとともに今後のおつきあいの挨拶として開催します。

そして、僕らの考えを共有していきます。
つまり、ここから、フェーズ2のスタートでもあります。

ご近所祭までの9ステップ

いづくでは 下のようなステップで、デザインしていきます。





「住宅」「お店」「通り」をセットで 考える建築デザイン

詳しくは別紙「建築のお話」参照

通りと共に気持ちよく暮らすこと。

建築のテーマは、「招き入れる」空間をつくること。

今回つくる家には住宅というプライベートな空間の中にお店という半公共的な空間があります。

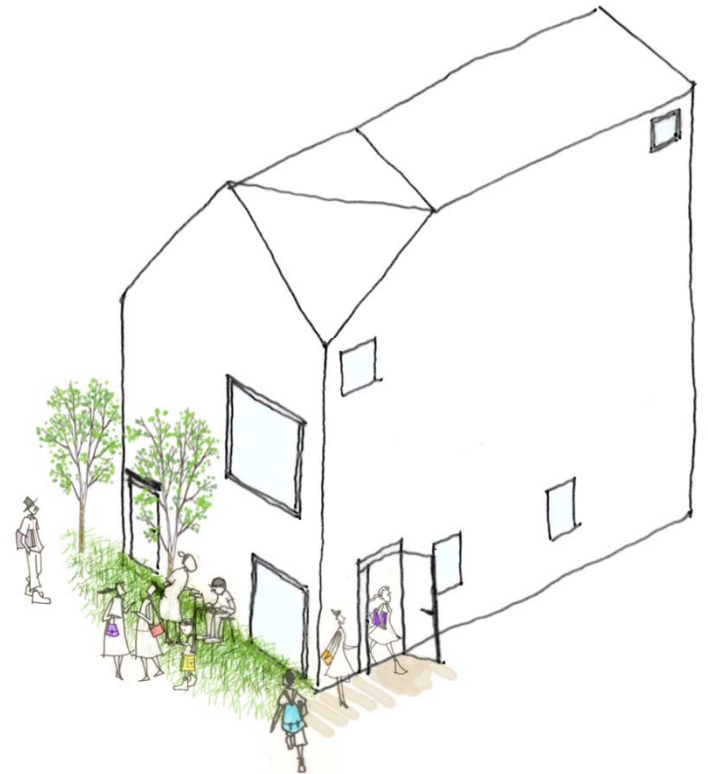
通常、お店は路面店が良いのだけれどそれを敢えて、2階に設けています。

Ricettoはイタリア語で、隠れ家。ぴったりです。

お店に至るまでの空間は、住宅の一部であり、

お店へのアプローチでもあります。

そんな空間を「招き入れる」空間と名付けてみました。





「住宅」「お店」「通り」をセットで 考える庭のデザイン

詳しくは別紙「建築のお話」参照



庭はわずか1m × 6m ほどの小さなスペース。
それが この家が通りと接する大事な場所。
玄関前であり、ショップフロントでもある。
そして、通りの一部のようなでもある。

立ち話をしたり、腰をかけたり、ワインを飲んだり、植物に水やりをしたり…。
そんな、ことを考えながら、

PEA…にデザインをしてもらいました。



通りに住もうWEB

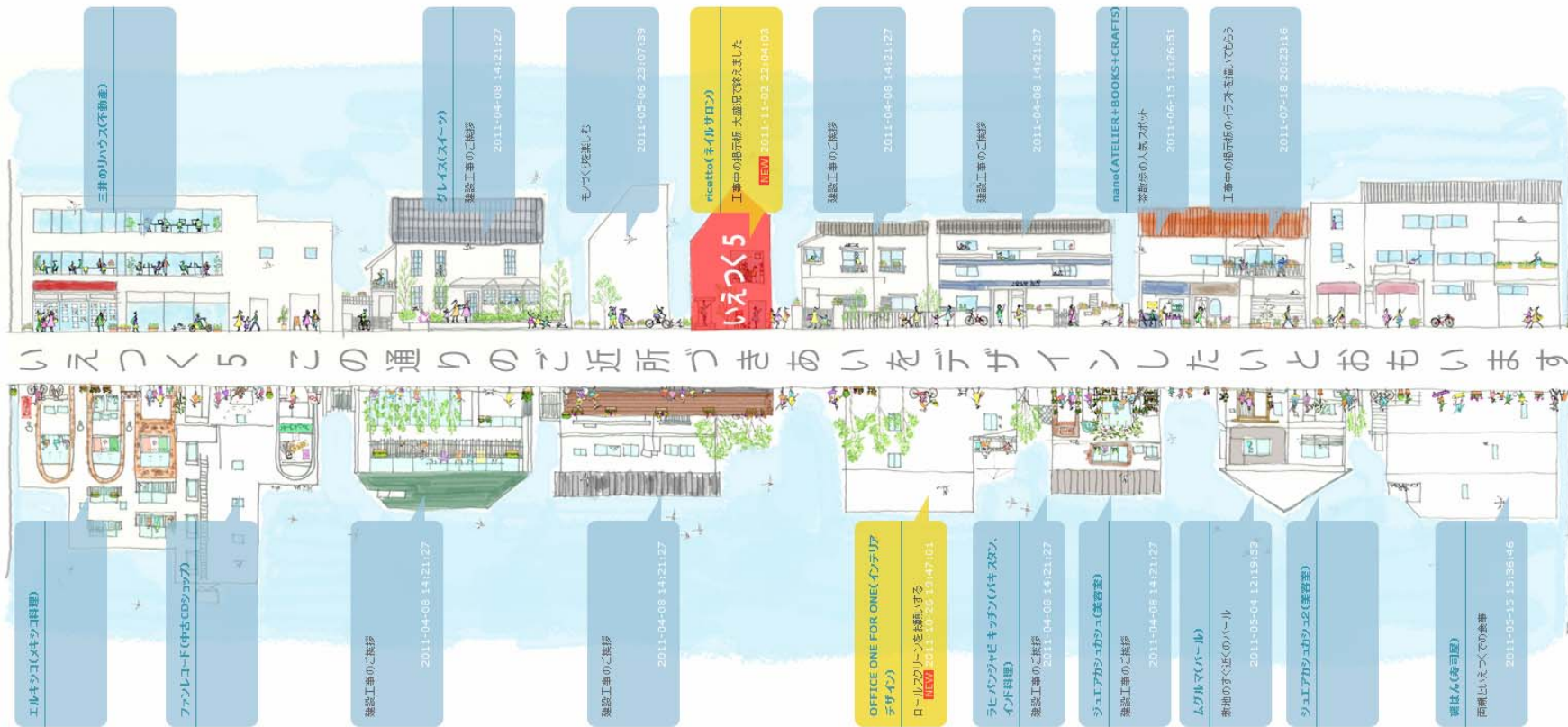
詳しくは <http://ietsuku.com/> 参照

「通りに住もう」。 このテーマ、僕らだけでは何も始まらない。

しかも、まだ引っ越し前。 皆を巻き込むには、いささか勇み足。

それでも、興味がある人、共感してくれる人は いるはず。

ということで、いえつくの思いとともに この通りでのご近所づきあい活動を、1件1軒、記録していきました。 少しずつ共感してくれる人が増えればと…。





着工挨拶カード

あたり前の話ですが、

この通りの新しく住む人が、どんな人か知ってもらおう。

ちょっと手をかけた 建設工事のご挨拶





シルエット建築お知らせ看板

詳しくは別紙「建築看板のお話」参照

ここに住む人

角田大輔

グラフィック

デザイナー

千葉県出身

ここに住む人

角田美花(33)

ネイリスト

山梨県出身

建築計画の概要			
敷地の住所	東京都杉並区西荻南3丁目139番43		
この街を選んだ理由	西荻という街の魅力に惹かれ、人とのつながりの強さを感じたため		
どんな建物	木造の	敷地面積	60㎡
	2F建ての	建築面積	35.95㎡
	住宅です	延床面積	73.79㎡
工事の期間	5月15日着工 11月1日竣工予定		
どんな設計者が	いえつく：大学時代(慶応義塾大学)の同級生6人と活動している週末建築活動グループです。皆DIYの達人です。		
工事施工者	流産技建		

制度上、この建物にはお知らせ看板は不要ですが、敢えて、手作りお知らせ看板をつくりました。

夫婦のシルエットが看板をもっています。記入内容も普通とは異なります。

住宅が完成する前から、通りの住人になってみた。

★6月4日(土)5日(日)11:00~19:00

STEP 6

nail salon Ricetto

青空ネイル

いえつくQ
ietsuku.com

nail salon Ricetto

protect

UV

Folding Par

街のイベント 茶さんぽに参加。

オープン前だけど、実際の場所で、ネイルサロンを2日間開業。

工事の邪魔にならないように。

多くの人にRicettoと角田夫婦を知ってもらう機会。

ハトメ工事中掲示板

詳しくは別紙「ハトメのお話」参照

Step 7

竣工まで残り4カ月ほど。

ご近所祭に繋げるために、きっかけをつくる。

建設中の養生シートを利用して、掲示板をつくってみた。

家型のメッセージボードに自由に文字や絵を描いてもらい、ハトメに引っ掛けてゆく。



ご近所祭の招待状

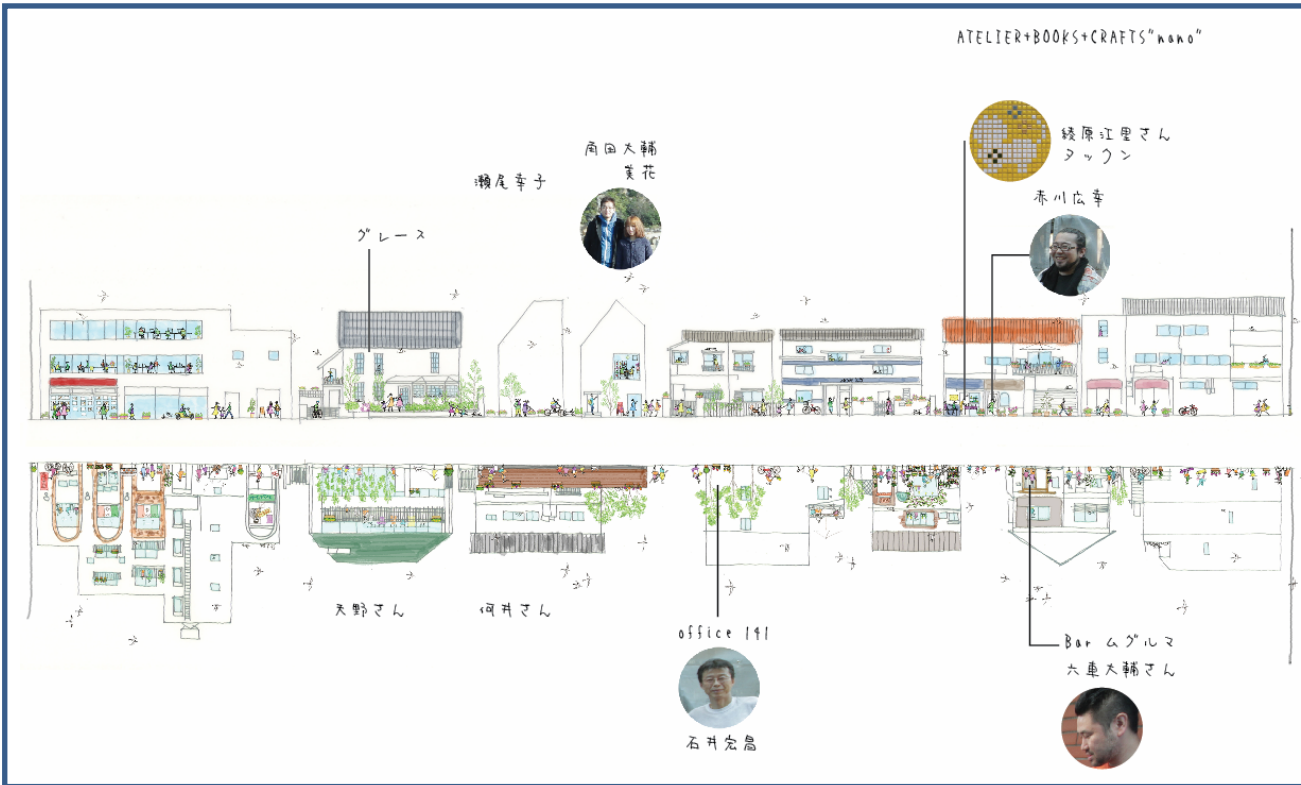
竣工まで 残り数週間。

ご近所祭の招待状を送る。

出来るだけ多くの人に参加いただけるよう、願いを込めて、工夫を凝らす。

この通りに住む人をマップに落とし込んでみる。

「通りの人」の「通りの人」のためのマップ(現在作成中)



Step 9

=

Goal

ご近所祭

フェーズ1「ご近所づきあいをデザインする」のゴールです。
11月27日に夫婦で料理を用意して迎える予定です。
どのくらいの人に参加してくれるだろうか。
不安と楽しみ。

ゴール前にすでに こんな繋がりがあります。

デザインアトリエの赤さんに、「ハトメ工事中掲示板」の背景絵を描いてもらう。

ネイルのお客さんに素敵な美容室だと紹介してもらい通りの美容室へ通う

茶さんぽーに石井さんも一緒に参加。

建設中のお隣さんへ挨拶。いえづくりを楽しんでますねと応援をいただく

斜向かいに住む石井さんがいえつく WEB を見てくれて、いえつくの思いに共感。嬉しいメールをくれる。

デザインアトリエの人たちと、井戸端会議や井戸端 BBQ に参加

着工挨拶でコンタクトが取れなかったご近所さんが青空ネイルのお客さんとして来てくれた。

茶さんぽー前日、雨天の場合のネイルサロンとして、バル・ムグルマの六車さんがお店を使っていいと言ってくれた

グレイスでスイーツを食べる

nano さんとアトリエメンバーが建設中の現場を見学に来てくれる

石井さんが格安でブラインドを発注してくれた。工事代を浮かすために一緒に施工。お返しに石井さんの家のペンキ塗りを手伝う

通りの角のお寿司屋さん「磯はん」で地鎮祭後のお祝いをした。

六車さんが Ricetto を宣伝してくれているので、すでにちょこちょこ予約がはいつている。しかもリピーターまで

ムグルマでいえつくミーティング

こんな情報も GET.

- ・石井さんのお母さんは、この通りをずっと見ているので通りの歴史を語れます。
- ・この通りでは かつて地域猫の避妊・去勢手術の費用について募金をしていたこと。
- ・みんなで同じ鉢を植えたりするのもイイねという声・・・。

9つのステップの様子









Handwritten note on a paper tag.



Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.



Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.



Handwritten note on a paper tag.

Ricetto

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

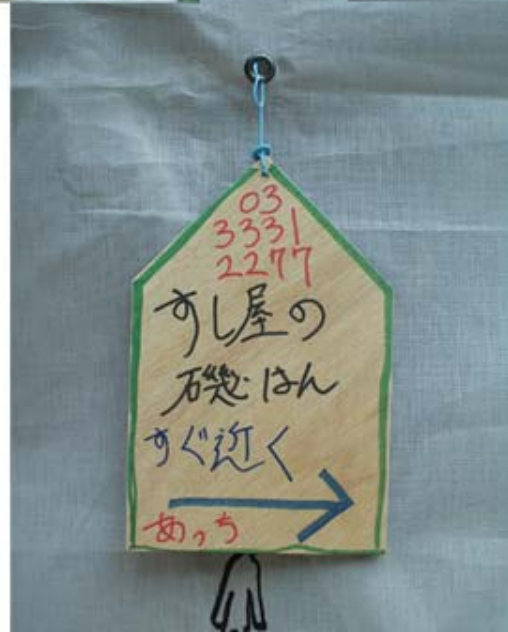
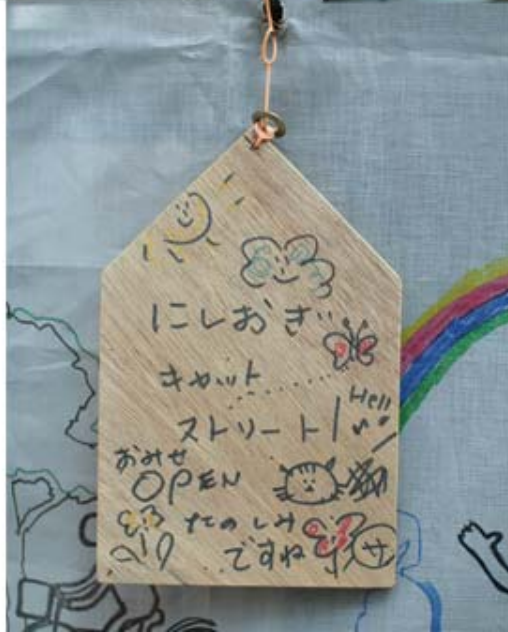
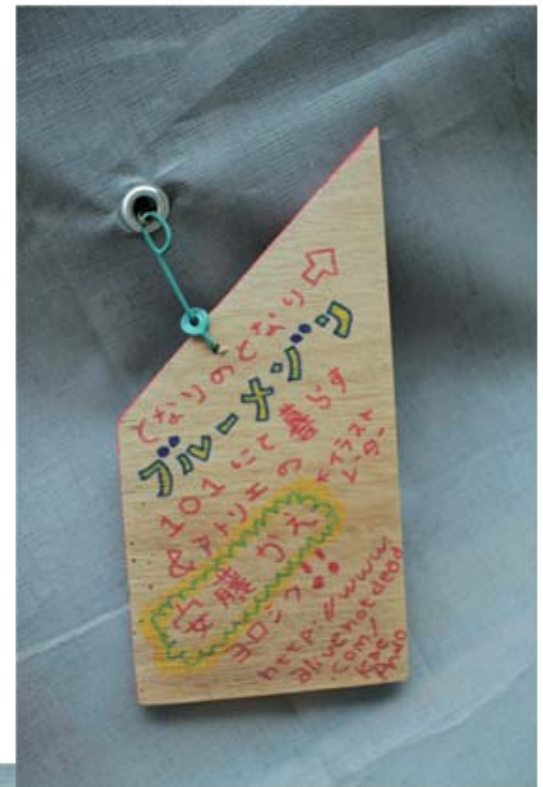
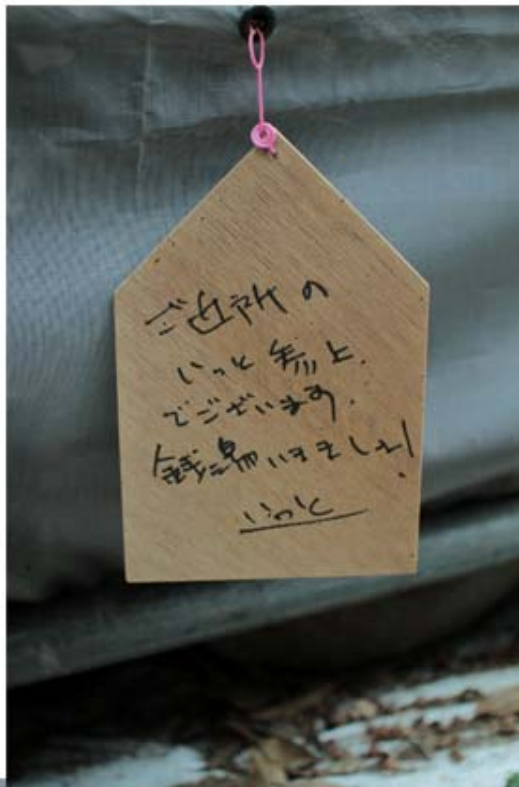
Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.

Handwritten note on a paper tag.



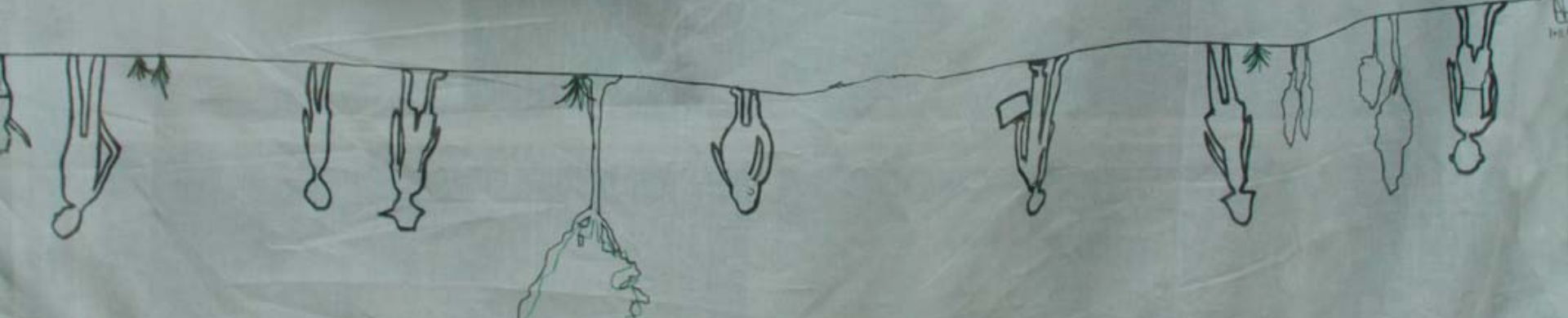
ありがとうございます

10月26日仮設養生シートが撤去されます。
この3ヶ月の間にセンターサポート協力いただいた
おかげでこの工事現場に90人が不足を補って頂け
ました。

通常、殺菌剤の工事現場で毎日おこなわれる光害を防ぐ
この通りこの地域にこのことを考えている人、この人が居る
人は、その私やAさんやBさん、本当にお世話です。
そして、この通り人もこの3ヶ月を楽しく過ごして頂
けました。

ご協力いただいたみなさま本当にありがとうございます。お返し
は来月、この住人とお話ですが、今後とも、お返し
お返しいたします。

角田大輔 美花



「通りに住もう」

すでに通りの人と顔なじみが増えてきました。

人のつながりがタンポポの綿毛のように、通りに広がってほしい。 さらに西荻の町へ。

もっと言えば、社会が抱える問題みたいなものが、こういった活動をもとにクローズアップされ、

広く共有化されていくことを望んでいます。

2011.11月 い之つく

フェーズ2,3へと続く...